

日本体育・スポーツ経営学会 第41回大会 日程

2018（平成30）年3月17日（土）

8:30～	受付	PAL エントランス
9:30～	開会式	A 会場 722 教室
9:40～10:10	学生研究発表	A 会場 722 教室
10:20～12:00	一般研究発表	A 会場 722 教室 B 会場 723 教室
12:00～13:00	昼食・休憩(PAL 4 階カフェテリア)	PAL 4 階カフェテリア
13:00～14:30	基調講演 「経営診断学と体育・スポーツ経営評価」 □演者:首藤禎史 氏(大東文化大学)	A 会場 722 教室
14:40～17:10	シンポジウム 「体育・スポーツ経営評価を問う:よりよいアウトカム評価を求めて」 □シンポジスト: 河西邦人 氏(札幌学院大学) 佐藤拓 氏(北海道日本ハムファイターズ) 川崎登志喜 氏(玉川大学) □コーディネーター: 永谷稔 氏(北翔大学)	A 会場 722 教室
17:15～18:15	総会	A 会場 722 教室
18:30～20:30	懇親会	PAL 4 階カフェテリア

2018（平成30）年3月18日（日）

10:00～11:20	一般研究発表	A 会場 722 教室 B 会場 723 教室
11:30～12:50	ラン知タイムセッション 「若手が生み出す体育・スポーツ経営学の知識創造」 □ファシリテーター: 天野和彦 氏(東北学院大学)	B 会場:723 教室
13:00～14:00	特別講演 ※一般聴講可能 「札幌市における冬季オリンピック・パラリンピック招致について」 □演者:石川敏也 氏(札幌市スポーツ局局長)	A 会場 722 教室
14:15～15:55	一般研究発表	A 会場 722 教室 B 会場 723 教室
16:00～	閉会式	A 会場 722 教室

研究発表（1日目午前）

■ 3月17日(A会場:722教室) 9:40~10:10 学生研究発表

演題番号	□座長:	発表者	所属	
17A01	北海道における高等学校軟式野球の実態について — 一小中高の球歴及び意識調査から —	相場 拓也	北翔大学	5
17A02	スポンサー企業から見たスポンサード認識に関する研究 ～ Jリーグクラブを事例にして～	寶來 孝平	静岡大学	7

■ 3月17日(A会場:722教室) 10:20~12:00 一般研究発表

演題番号	□座長:	発表者	所属	
17A03	「地教行法」の一部改正が地方自治体のスポーツ行政組織に及ぼす影響	竹内 健吾	早稲田大学 大学院	9
17A04	市町村行政職員の「スポーツ政策経営」力量に関する概念的 research	岡村 誠	立命館大学 大学院	11
17A05	サッカーにおけるスポンサーシップとブランディング ～ アフリカサッカークラブのチーム収入源について～	エバエロ アバヨミ マイケル	東海大学 大学院	13
17A06	勝利最大化を目的とするプロスポーツ企業経営の非営利化について	安藤 信雄	中部学院大学	15
17A07	集う市民ランナー：趣味縁空間としてのランニングサークル	菅谷美沙都	作新学院大学	17

■ 3月17日(B会場:723教室) 10:20~12:00 一般研究発表

演題番号	□座長:	発表者	所属	
17B01	「スポーツまちづくり」を分析する基本枠組みの検討	松橋 崇史	拓殖大学	19
17B02	社会的ネットワークにおけるスポーツまちづくりの機運醸成 ：岡山市を事例として	高岡 敦史	岡山大学	21
17B03	自転車を活用したまちづくりの施策体系と推進主体： — 宇都宮市を事例として —	関根 正敏	作新学院大学	23
17B04	スポーツを活用したまちづくり計画の推進と評価 — 秋田県能代市バスケの街づくりを事例に —	岩月 基洋	嘉悦大学	25
17B05	スポーツを活用したまちづくりの理論と実際 ：下町ボブスレーネットワークプロジェクトを事例に	東原 文郎	桜美林大学	27

研究発表（2日目午前）

■ 3月18日(A会場:722教室) 10:00～11:20 一般研究発表

演題 番号	□座長:	発表者	所属	
18A01	学校体育における動機づけ雰囲気研究の動向と課題 －運動部活動を中心として－	岩本 岳	早稲田大学 大学院	29
18A02	学校運動部活動をめぐるイノベーションに対する態度とその影響要因 －教員志望学生を対象とした事例分析－	林田 敏裕	筑波大学 大学院	31
18A03	「学び続ける体育教師」の支援体制に関する研究	日高 碧紀	筑波大学 大学院	33
18A04	体育授業に関する学校研究に取り組む小学校教師の学習過程 －学校体育経営における組織ルーティンの機能－	横山 剛士	金沢大学	35

■ 3月18日(B会場:723教室) 10:00～11:20 一般研究発表

演題 番号	□座長:	発表者	所属	
18B01	スポーツボランティアによるボランティア活動の重要度に関する研究 －冬季アジア大会のボランティアを対象とした調査結果を基に－	新出 昌明	東海大学	37
18B02	民間スポーツクラブのプログラム参加による効用が会員の満足度・継続意図に与える影響－ダンスプログラムを事例に－	望月 拓実	国際武道大学	39
18B03	理学療法士養成校における体力・運動能力に関する縦断調査 －運動・スポーツ活動の習慣化に向けた体育実技の運営－	河野 隆志	東都リハビリテ ーション学院	41
18B04	大学運動部における指導者行動概念の検討	斉藤 麗	早稲田大学 大学院	43

研究発表（2日目午後）

■ 3月18日（A会場:722教室）14:15～15:55 一般研究発表

演題 番号	□座長:	発表者	所属	
18A05	スポーツマネジメント人材の教育実践 —総合型地域スポーツクラブスタッフ研修の学び—	西原 康行	新潟医療 福祉大学	45
18A06	地域スポーツクラブ事業による人的資源の確保に関する実証的研究 —新規運営者と従来運営者間の意識差に着目して—	常浦 光希	環太平洋大学	47
18A07	地域スポーツクラブにおける障害者に対応可能な人材育成プログラム 開発 ～2つの総合型地域スポーツクラブにおけるケーススタディ～	行實 鉄平	久留米大学	49
18A08	総合型地域スポーツクラブにおける運営を担う人材に関する研究 —後継者に関する実態調査をもとに—	森本 修多	筑波大学 大学院	51
18A09	総合型地域スポーツクラブと学校の連携に関する研究	飯田 祐真	筑波大学 大学院	53

■ 3月18日（B会場:723教室）14:15～15:35 一般研究発表

演題 番号	□座長:	発表者	所属	
18B05	チームアイデンティフィケーションの成果変数の検討 —エンゲージメントに着目して—	出口 順子	東海学園大学	55
18B06	プロスポーツクラブにおけるみるスポーツプロダクト開発プロセスに 関する事例研究	宇野 博武	高松大学	57
18B07	プロスポーツチームにおける経営理念研究に向けた基礎的考察	小川 裕生	早稲田大学 大学院	59
18B08	スタジアム雰囲気がチーム・アイデンティティに及ぼす影響 —プロ野球独立リーグ観戦者の事例—	稲次 悠希	大阪体育大学 大学院	61